



## 学校教育目標

子ども一人一人のもっているよさや個性を 発揮できるようにし  
心豊かに たくましく 社会で共に生きる力を育てる

### 具体目標

#### 豊かな心

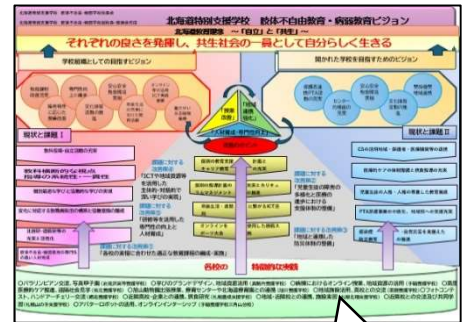
・互いのよさを認め合い、人とのつながりをもてる人（情）

#### 健やかな体

・命と心身の健康を大切に  
する人（体）

#### 確かな学力

・楽しんで学び続ける人（知）  
・自分の考えを表現し、生き生きと活動する人（意）



### 学校づくりのビジョン

#### 笑顔あふれる学校へ

～ウェルビーイングを高める学校をつくらう

- ◇児童生徒の学び意欲が高まる学校
- ◇保護者が安心、信頼できる学校
- ◇地域の人々とともに共生する学校
- ◇教職員が働きがいを感じられる学校
- ◇学校に関わる人々にとって居場所の一つになる学校

全道の肢体不自由校、病弱校が目指すビジョン

### 何ができるようになるか ～学校教育の基本～

○現在及び卒業後の自立や社会参加につながる確かな力を身につけさせる。

### 何が身についたか

～学校評価を通じた学習指導の改善～  
○ウェルビーイングを高める「人とのかかわる力」の育成

### 子どもの発達を どのように支援するか

- 令和8年度重点目標の一つ  
・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- ・個別の指導計画を根拠に「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指した授業改善
- ・地域資源（人材、施設、情報等）の活用
- ・ICT機器を活用した教育活動の充実
- ・訪問教育の充実と在校教育との相互理解
- ・「舎生の指導計画」の重点目標達成に向けた取組
- ・保護者への共感的な関わりとともに適切な情報提供

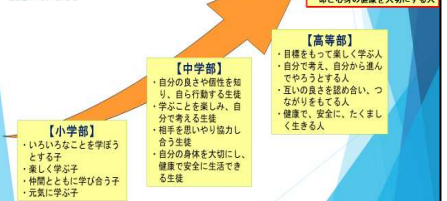
### 目指す子どもの姿

- ・具体目標の力を身に付ける子ども
- ・各学部等に設定した目標の力を身に付ける子ども

### 子どもの実態

- ・保護者等と医療面等の連携が重要。
- ・身体の動きの困難さによる体験不足や概念の発達・認知特性に関する課題及び意思の表出や姿勢・移動・手指機能等に関する課題。

○学校教育目標（めざす児童生徒像）と各学部の児童生徒像との関連



### 何を学ぶか ～教育課程の編成～

- 北海道函館養護学校 各教科等の年間指導計画に基づく内容
- 個別の指導計画の目標達成に向けた内容

### どのように学ぶか ～教育課程の実施～

○個別最適な学びと協働的な学びの一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。

### 実施するために何が必要か

～指導体制の充実、家庭や地域との連携・協働～

- 【保護者に対して】
  - ・安心安全対策に係る学校の取組等の丁寧な情報発信と周知の工夫
  - ・PTA活動の取組の充実と活性化への工夫
  - ・将来の生活を意識できる情報提供や進路情報の充実

- 【教職員に対して】
  - ・授業等学校生活すべてにおける安全管理の徹底と安全研修の充実
  - ・服務規律の保持と信頼される学校づくり
  - ・学びの機会や質の保障等にかかるICTの活用など、教職員一人一人の専門性を高めるための研修と将来を見通した授業の充実

### 安心・安全を守る

- ・保護者、関係病院等との連携
- ・各種感染症対策の徹底
- ・安全対策と危機管理体制の強化
- ・安全研修の充実及び危機管理意識の向上
- ・医療的ケア実施体制の充実
- ・子どもの人権と尊厳を尊重した支援（いじめ問題含む）

### 開かれた学校をつくる

- ・地域資源（人材、資源、情報）の活用
- ・交流及び共同学習の工夫
- ・学校運営協議会の活用
- ・学校の教育活動の発信（学校だより、Webページ、校内掲示等）

### 働きやすい職場をつくる

- ・働き方改革の推進
- ・校務DX化
- ・教職員の心身の健康の維持
- ・教職員の協働意識のさらなる醸成
- ・職場内の言語環境